

図書館だより

NO. 145 2010年 4月号
(2010年4月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

☆ 4月30日は図書館記念日・5月は図書館振興の月・2010年は国民読書年☆

図書館をもっと

身近に暮しのなかに

<テーマ 展 示> 『図書館を知る本』

4月30日は、図書館記念日です。1950年のこの日に図書館法が公布されたことにちなむものです。今月は、図書館の歴史や世界の図書館を知ることができる本を展示します。

<今 月 の 展 示>

<さくらびあ展示> 『ジャズを楽しむ』

4月18日(日)にさくらびあで開催される「～第20回広島ビックバンド・フェスティバル～ Hot Wave in さくらびあ」にちなんで、ジャズに関する本を展示します。

<中 央 展 示> 『日本の美・世界の美』

日本や世界の美しい自然・建物・美術工芸品などを写しだした写真集を集めて展示します。

<児 童 展 示> 『友だちいっぱい』

わくわくする季節がやって来ました。新しい学校に新しいクラス、それに新しい友だち！今月は友だちいっぱいの本を集めました。

ヤングアダルト新着情報

『死の影の谷間』

ロバート・C・オプライエン／作
越智道雄／訳 講談社 933／オ

核戦争後、放射能汚染を逃れた谷間でたった一人生き残った少女アン。そこへ防護服を着た男がやってくる。彼は政府の地下施設で放射能を防ぐ防護服の研究をしていた男だった。最初は正体の分からない男を警戒して、遠くから彼の様子を観察しているだけのアンだったが、彼が病に倒れたことをきっかけに共同生活がはじまる。しかし、男の過去がだんだん明らかになっていくにつれて、2人の生活は少しずつ破綻していくのだった。

『オシムからの旅』

木村元彦／著 理論社 783／オ

「ユーゴスラビア紛争」を知っていますか？一つの「国」は一つの「民族」で成立するという「民族主義」は、少数民族を追い出そうと紛争に発展しました。その結果、サッカーの試合観戦中に、違う民族のサポーター同士が、暴動を引き起こしてしまう事態に発展したのです。

こうして、崩れ行く祖国ユーゴスラビアで、オシム監督は、全選手に平等にチャンスを与え、民族に関係なく、実力のある選手でチームの強化をはかった結果、黄金時代を築きました。民族の戦いに翻弄された、オシム監督やストイコビッチ選手の生き様から、「スポーツには人の生き方さえも変えてしまう力」があることを教えてください。

郷土資料紹介

広報 はつかいち

H318.5／ハ 廿日市市

毎月、各戸へ配布される「広報はつかいち」を製本した合冊版を所蔵しています。昭和33年10月1日号からの広報があります。（抜けている号もあります）

図書館が開館した、平成9年4月の広報を見てみると、「当初蔵書5万冊を整備し、本の貸し出し、読書会などのほか、市民が暮らしに必要な情報サービスを行います。なお、蔵書は20万冊を目標に整備する予定です。」と情報コーナーに掲載されていました。

なつかしい廿日市町時代の写真から、ふるさとのはつかいちを思い起こすこともできます。また、さまざまなイベントの紹介記事から、廿日市市のたどってきた歴史を振り返ることもできる広報はつかいちをぜひ手に取ってみてください。

廿日市市に関する資料は、一番奥の「N」の棚にあります。ラベルに「H」という記号がついています。

<今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『学術研究者になるには』 小川秀樹/編著 ベリカン社 002/オ
- 『日本史有名人の臨終図鑑』 篠田達明/著 新人物往来社 281.0/シ
- 『世界一わかりやすい会計の授業』 林総/著 中経出版 336.9/ハ
- 『絶滅危惧の生きもの観察ガイド 西日本編』 川上洋一/著 東京堂出版 482.1/カ
- 『理工系の基礎知識』 江口弘文/著 ソフトバンククリエイティブ 501/I
- 『絶滅危惧の生きもの観察ガイド 西日本編』 川上洋一/著 東京堂出版 482.1/カ
- 『高峰秀子の流儀』 斎藤明美/著 新潮社 778.2/サ
- 『ニューエクスプレス広東語』 飯田真紀/著 白水社 828.4/I
- 『考えない人』 宮沢章夫/著 新潮社 914.6/ミ
- 『「千の風になって」紙袋に書かれた詩』 井上文勝/著 ポプラ社 931/フ
- 『空気は読まない』 鎌田実/著 集英社 914.6/カ
- 『老兵の消燈ラッパ』 佐藤愛子/著 文芸春秋 914.6/サ
- 『感応連鎖』 朝倉かすみ/著 講談社 F/ア
- 『虚国』 香納諒一/著 小学館 F/カ
- 『銀河に口笛』 朱川湊人/著 朝日新聞出版 F/シ

新刊

ことものほん

『牛をかぶったカメラマン—キーアトン兄弟の物語—』バ・カ・ボ・ド 作 福本友美子訳 光村教育図書 E/ホ
キーアトン兄弟は、自然の中で見せる生き物の姿に心躍らせる少年でした。大人になり、ツグミの巢の写真を見事に撮影したことをきっかけに、鳥の巢の写真撮影に夢中になりました。本物そっくりに作った牛の中に隠れ、高い高い木の枝に登り、たった一枚の写真のために自然と一体になる二人。イギリス中を回って写真を撮り続けた兄弟は、写真だけでできた本を出版しました。

『富士山にのぼる』

石川直樹著 教育画劇 E/イ
氷と雪とはげしい風が吹きあれる冬の富士山を、たった一人で一歩一歩登る。夜テントの中で眠り、日の出とともに頂上へ。山頂からの景色に心打たれ、下山の時思ったことは、富士山に登れば、新しい世界に出会える。四季折々の富士山の写真は、壮大で美しい。著者は7大陸最高峰登頂を達成した著者の初めての写真絵本。

『天草の霧』—白狐魔記5— 斉藤洋作 高畠純画 偕成社 913/サ

『王のしるし 上下』岩波少年文庫ローズマリ・サトクリフ作 猪熊葉子訳 岩波書店 933/サ

『うっかりものまほうつかい』

イグ・ゲ・ニ・ツ・ウ・ル・ツ・ウ 作 利ガ・ヤト・ウ 絵 松谷さやか訳 福音館書店 E/ヤ

魔法使いで、機械作りの名人でもあるイワン・イワノヴィチは魔法の機械をなんでも作れますが、大変なうっかりものでした。ある時、男の子に、僕の馬を猫にかえられますかと言われ、魔法のレンズでたちまち馬を猫にかえてしまいます。でも、もとに戻すレンズが壊れているのをうっかり忘れていて…。繊細な色彩で描かれている、愉快なお話です。

『ライオンとであった少女』

バーリー・ドハーティ著 斎藤倫子訳 主婦の友社 933/ト
エイズの母の死に直面したタンザニアの少女と母の言葉に心を痛めるイギリスの少女。ふたりの少女が交互に描かれ進んでいく物語は、アフリカを中心に続く困習や養子縁組の問題も織り込まれている。悲しみをくぐりぬけてきた少女たちが出会い、家族になっていく姿には希望が見えて読後感がいい。

ミニブックトーク

瀬川康男さんを偲んで

2010年2月18日、瀬川康男さんが亡くなりました。愛知県生まれで、日本画洋画を学び独自の作風を創造したイラストレーターとして活躍されました。瀬川さんは、作品によって画風がさまざまに変化しています。そのことについてご自身では、「毎回違う手法が出てくるのはね、自分がやるんじゃなくて文章がさせるんだ。」と語られています。

松谷みよ子さんが文を書いた『いないいないばあ』（1967年）は、400万部を売り上げる超ロングセラーですが、瀬川さんによって描かれていることは、ご存知ない方も多いのではないのでしょうか？この作品では自身で典具描法と呼んでいる、「典具帳」という薄い和紙の上から描く手法を用いています。松野正子さんが文を書いた『ふしぎなたけのこ』は、プラチスラヴァ絵本原画展（1967年）でグランプリを受賞しています。この作品ではアクリル絵の具で下地を塗るという技法を見つけ、白黒のページは、当時の印刷技術で最新式のダイナベースという、フィルムでの描き分け版にて作成されています。はじめて文章も手がけた『ふたり』では、それまでの作品に現れていた独自の動物の形に細密な文様が加わることで、より独特な作風に仕上がっています。その後『ぼうし』や『かっぱかぞえうた』など、石に自ら彫った篆刻を使って文字を作成した自作絵本が次々と出版されています。

瀬川さんの作品を集めて展示（児童新刊展示の棚）しています。この機会に作風の違いを見比べてみてはいかがでしょうか？

『いないいないばあ』松谷みよ子文 瀬川康男絵 童心社 E/セ

『ふしぎなたけのこ』松野正子文 瀬川靖男絵 福音館書店 E/セ

『ふたり』瀬川康男さく 富山房 E/セ

参考文献：『絵本の作家たち4』（別冊太陽）柴田こずえ聞き手 平凡社 L726.5/エ

～図書館で意見箱から～



たくさんのご意見をお寄せいただきありがとうございます。
いただいたご意見のなかからいくつかご紹介いたします。

ご意見：「ホームページから貸出の延長ができるようにしてください。」

回答：システムの関係上、現在ホームページ上では貸出の延長ができません。
引き続き業者に要望を提出し実現できるよう努力します。尚、電話でも貸出期限
の延長は受け賜っておりますのでそちらもご利用ください。

ご意見：図書館内でお菓子を食べている方がいてびっくりしました。まさか図書館に飲食禁止と表示すべき時代が来たかと悲しくなりました。

回答：図書館内での利用マナーに関するポスターについては、すでに館内に数
か所掲示させていただいています。どなたも気持ちよく利用していただけるよう、
利用者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

4月の図書館カレンダー

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

場所はいずれも**図書館会議室**です

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5 休	6	7	8	9	10 ☆
11	12 休	13	14	15	16 ◎	17
18	19 休	20	21	22	23	24 ☆
25	26 休	27	28	29	30 休	